

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	931 島ヶ原会館維持管理経費	会計	01	一般会計
		款	02	総務費
		項	01	総務管理費
基本 施策	66 文化・スポーツ施設などの公共施設を利用しやすくする	目	05	財産管理費
		細目	115	市有財産管理経費
行革大綱の重点事項番号		細々目	06	島ヶ原会館維持管理経費
担当部課	コード	600100		担当者 氏名
	名称	島ヶ原支所 振興課		
		連絡先	59 - 2053 (内線) 43	

事務事業の概要(Plan)

対象(誰を、何を)	島ヶ原会館	※対象件数
成果(どうする)	適正な維持管理をすることにより、交流の場として誰もが安心して利用することができる。	
根拠法令・要綱等	島ヶ原会館条例、島ヶ原会館条例施行規則	
開始年度	平成	年度
終了年度	平成	年度
関連事業		
H21 事業 内容	施設の管理業務委託 維持管理のための修繕料の支出 駐車場用地借上料の支出	
社会情勢 の変化等	施設は築後約40年が経過し、かなり老朽化が進んでいる。応急処置的に修繕をしているが、特に水道給水設備は大規模な改修が必要である。また、市指定避難所に指定されているので早急な耐震診断の実施が必要である。	

整備内容(「施設の建設」「整備事業」のみ記入)

運営体制(「施設の建設」「施設の管理・運営」のみ記入)

1 建設用地		1 運営主体	指定管理
2 建設面積 (延床面積)		委託先	島ヶ原地域まちづくり協議会
3 規模・構造		2 配置人員	1人
4 総事業費	千円	3 年間運営費	6,200 千円
		4 市内の 類似施設	あやま文化センター、青山公民館、大山田農村環境改善センター

事務事業実施にかかる業績とコスト(Do)

活動 指標	指標名	単位	実績値		目標値	
			H20	H21	H22	H23
開館日数		日	目標	325	目標	325
			実績	328	実績	322
			目標		目標	
			実績		実績	

成果 指標	指標名	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
				H20	H21	H22	H23
利用延べ人数		利用者数の増加が活動しやすい公共施設づくりを示す指標となる。	人	目標	10000	目標	10000
				実績	10149	実績	8741
				目標		目標	
				実績		実績	

投入 コスト	H20 決算	H21 決算	H22 当初予算	H23 当初要求	
					(千円)
直接事業費計(A)	7,057	7,084	7,853	14,526	
A の 財 源 内 訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	0	0		
	一般財源	7,057	7,084	7,853	14,526
事業投入人件費(B)	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人	
フルコスト(A)+(B)	7,777	7,804	8,573	15,246	

事務事業の評価(Check)

判断の基準(該当項目に○をつけてください)		備考欄(特記事項)
必要性	法律(条例は除く)で実施が義務付けられている事業	
	個人の方だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網(セーフティネット)を整備する事業	
	特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第3者にも利益が及ぶ事業	
	事業開始からの目標・目的を概ね達成している事業	
	市民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業	
	市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業	○
	国や県、民間が同様のサービスを提供している事業	
	市民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは市民の不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業	
	民間のサービスだけでは市域全体に望ましい質・量のサービスが確保できず、これを補完・先導する事業	
	受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業	
事業の対象や環境の変化により、事業ニーズが薄れていない事業		
【○をつけた場合、ニーズの具体的内容、根拠となるデータ等判断理由】		
	財政状況を考慮し、事業を休廃止した場合、市民生活への影響が大きい事業	
【○をつけた場合、影響の内容及び判断理由】		
有効性	事務事業の継続、達成度や実績を高めることで成果指標の向上が期待できる。 基本施策の目的を実現するために現在の事務事業の内容は適切であり、基本施策に対して貢献度も高 サービス水準や対象を見直す余地がある。	○
達成度	当初設定した計画を 100% 実施している。 【計画に遅れが生じている場合、改善策】 予算の繰越の有無 無 【予算の繰越がある場合、繰越の種別】	
効率性	他の事業主体の活用、事業移管が可能である。 基本施策の中で類似・重複する事務事業がある。 【事業名】 受益者負担を求めることができる事業である。 全体コストにおける負担構成は適正である。 コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。	

昨年度の評価結果に基づく改善策への取り組み状況

改善策	築後約40年が経過し、老朽化が著しいため常に施設の状況を点検・把握し、適切に管理を行う。
昨年度の 取組状況	【状況】 計画のとおり進んでいる 【詳細】 特に水道給水設備の老朽化が著しい中、修理しても他所で再び漏水する事態が頻繁に生じるため元栓の管理等により漏水量の軽減等適正管理に努めた。

今後の方向性(Action)

担当課長氏名	増永 由美
事業の方向性	【方向性】 現状維持 【理由】 交流の場として誰もが安心して利用することができるよう適切に管理を行うと共に、経費の削減に努める。
現時点における 課題、その他	島ヶ原地域まちづくり協議会に管理業務を委託しているが、指定管理満了に伴い引き続き委託するか、又は直営であるか協議している。
課題、その他に 対する改善策 (いつまでに、何を、どうする)	施設の老朽化に伴い、応急処置的に修繕をしているが、特に水道管の漏水により大規模な改修工事が必要なため、早急に対策を講じている。